

心理職者

対象研修会

# 臨床心理ワークショップ

事例検討会

分科会（選択制）

全体会（交流会）

日時：平成 29 年 10 月 29 日（日）

10:00（9:30 受付開始）～16:30

会場：福島学院大学福島駅前キャンパス

960-8505 福島市本町 2-10（裏面地図をご参照ください）

スケジュール	9:30	10:00	12:00	13:00	15:00	15:10	16:30
	受付開始	事例検討会	昼休み	分科会（選択制）	休憩	全体会	
				A: 認知行動療法基礎の基礎—情報収集から問題の分析まで— 講師/木村泰博（本学福祉学部助教） B: WISC-IVを有効活用するには 講師/佐藤佑貴（本学福祉学部准教授）			

A または B から一つ選択してください。  
各講座の概要は裏面をご覧ください。

**対象:** 本学大学院生・修了生、修了生以外の臨床心理士（心理職者）、本学以外の大学院生

**参加費:** 大学院生（他大学を含む）、本学大学院修了生 ☞ **無料**  
上記以外の臨床心理士（心理職者） ☞ **¥3,000**

**申込方法** ①本学ホームページより：“新着情報・お知らせ” → 本講座案内 → 申込フォーム  
②下記必要事項についてメール  
③下記必要事項について電話  
④裏面申込用紙を FAX

<申込時の必要事項> a. 氏名、b. 所属、c. 臨床心理士登録番号（有資格者のみ）  
d. 分科会希望 e. 連絡先（メールアドレスまたは電話番号）

<申込・問合せ先> 福島学院大学大学院附属心理臨床相談センター TEL 024-515-3511  
FAX 024-515-3225 メール mhc@fukushima-college.ac.jp

## 分科会概要

### A: 認知行動療法基礎の基礎—情報収集から問題の分析まで—

講師/木村泰博（本学福祉学部助教）

認知行動療法をやってみただけどうまうかない—このような問題は多くの場合、認知行動療法の初期段階（おおむねインテークから面接初期）にあると思われます。

この講座では、認知行動療法の初期段階で行われる、情報収集や問題分析の方法について解説を行います。受講者としては認知行動療法を初めて行おうとしている人、行ってはみたもののうまくいかなかった人などを想定しています。

### B: WISC-IVを有効活用するには

講師/佐藤佑貴（本学福祉学部准教授）

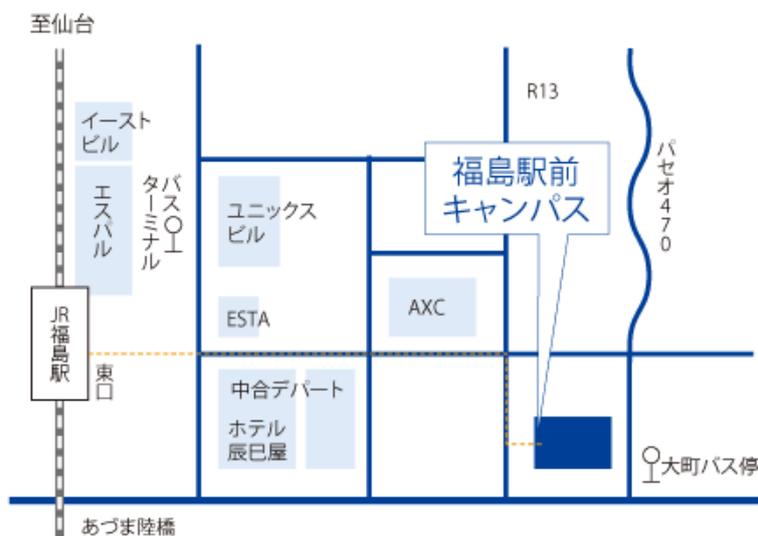
WISC-IVは、様々な目的で施行されます。しかし、どんな目的でも被検者に利益を与えるための機会ではなくてはなりません。この講座では、『エッセンシャル WISC-IVによる心理アセスメント（日本文化科学社）』をベースにデータの読み取りから活用の仕方までを学びます。

※上記書籍を参考にしますが、テキストとして指定するものではありません。

## 全体会について

本ワークショップでは、昨年度開催より最後の時間に“全体会”としまして参加者同士による交流会を設けました。小グループに分け、分科会の振り返りや臨床心理士受験勉強の話、日常の臨床活動での苦勞など、様々なテーマでディスカッションが行われました。今回も、地域の臨床家の交流や情報交換の場として、また、大学院生のみなさんにとっては現場を知る機会として、“全体会”を計画しております。

## アクセス



JR 福島駅東口より徒歩約 5 分  
福島交通バス「大町」より徒歩約 1 分

※お車等でお越しの方へ  
専用の駐車場・駐輪場がございません。  
公共駐車場駐輪場をご利用下さい。

送信先：024-515-3225

<b>FAX 用 申込書</b>	<b>ご所属</b>	
<b>講座名</b> 臨床心理ワークショップ	<b>分科会希望</b> A ・ B <small>いずれかに○</small>	<b>臨床心理士登録番号(有資格者のみ)</b>
<b>お名前</b>	<b>ご連絡先(電話番号またはメールアドレス)</b>	